エジプトからの退避について（4月16日発カイロ-ロンドン-羽田）

2020.4.17 J

◯カイロ空港

・自宅7：00発　空港着7:30着　道路混雑無し

・チェックインカウンターオープン(7:45-8:45予定) 実際7:23オープン。1m程の間隔を取って並ぶ指示有り

・臨時便の場合は荷物スルーができない。→ヒースロー空港での荷物受け取りが考慮された臨時便の時間設定がなされた

・預け荷物は1個23kgまで。それ以上は1個U$100迄。エクセス支払いはカード不可？U$現金が良い。担当によっては請求がなかった。(子連れ特権？)

・免税店、ラウンジは空いていない。キオスク一店のみ営業中

・EOJ職員による誘導あり。搭乗前にはEOJ能化大使のお見送り

・10:15 SN2103便オンタイムで出発　ほぼ満席→感染リスクが怖い

◯ロンドン・ヒースロー空港

・日本人の臨時便による入国について、UK入管へは予め連絡が行っているとみられ入国審査はスムーズ。入国時検疫なし。

・入国後の荷物ピックアップから、ターミナル2から3移動（徒歩10分）、JALチェックインまでJAL(JTB？)　日本人スタッフが誘導。

・セキュリティチェックの空港職員はアジア人だと見たためか、平常通りか態度が悪い。

・空港内コンビニ、薬局は営業、ラウンジは閉鎖

・搭乗前に体温チェック有り。37.5度基準

・搭乗率2～3割。

・予定JAL44便19:20予定だったが、搭乗者が少ないため19:00には離陸

◯羽田空港～帰宅　（自宅があり公共交通機関を使わず帰宅できる場合）

|  |  |
| --- | --- |
| 14:20 | JL44便到着 予定15:15より早い到着。先行して到着した他の2便の検疫終了待ち |
| 15:20 | 検疫開始許可が下り降機。搭乗者が少ないためか、全員がまとまって降機。 |
| 15:40 | 検疫官の誘導で搭乗前ゲートにて今後の検疫に関するアナウンス  機内で配布されたPCR検査のための書類を提出。全員分の確認を待つ。 |
| 16:10 | PCR検査開始。子連れのため1番手。検査はインフルエンザ検査と同様で細長い綿棒を鼻につっこまれる。少し痛い |
| 16:15 | 検査終了。帰宅手段等の報告受付、機内で記入した書類の提出のみ |
| 17:00 | 手荷物受取、ハイヤーとミート…この間検疫官の同行は無い。  空港内店舗の営業はない。自販機のみ |
| 17:30 | 自宅着 |

〇PCR検査

4月17日PCR検査実施、21日午前、J及び娘分の結果「陰性」メールにて受領。

22日午後、妻分の結果「陰性」を電話にて受領

〇利用ハイヤー会社

24Limousine

TEL 03-5790-6211

https://www.24limousine.com/jp/

羽田から都内の43,000円のコロナ対応特別価格

以上